

仮設の園舎・校舎で、子どもたちの新しい園生活・学校生活が始まりました



上：3校合同の2年生の体育の時間。笑顔でのびのびと運動しています

中：授業のひとつ。新しい教室にもすっかり慣れたようです。飯樋小学校の6年生

下：楽しい給食の時間。草野・白石小学校の6年生教室



仮設校舎での生活がスタートし、小学校では昨年週1回だった体育の授業が週3回行えるようになり、休み時間に校庭も使えるので、子どもたちは活動的になってきているとのこと。

仮設校舎になり良かった点について6年生は「校庭で休み時間にサッカーができる」「図書室がある」「トイレがきれい」「体育館が広い」「クラブ活動ができるようになった」などと話し、新校舎の使いこち満足そうでした。

幼稚園でも、4月9日にホールで入園式が開かれ、仮設園舎での園生活が始まりました。4月17日の開園式には、園舎寄贈の小松製作所から執行役員の塩坂秀尚さんが、大型遊具寄贈のオーストラリアからは駐日大使ブルース・ミラーさんが来園し祝辞を述べました。園児は声を合わせて「お礼の言葉」を發表して支援への感謝を伝え、式の後には列席者が一緒にマジックショーを楽しみました。



施設概要

- 小学校
教室棟2棟（普通教室12・特別支援教室1・職員室2・校長室3・保健室2・配膳室1ほか）
特別教室棟1棟（図書室・理科家庭科室・音楽室）
体育館・日本赤十字社寄贈

- 幼稚園
園舎・小松製作所寄贈（保育室3・ホール1・職員室1・配膳室1ほか）
園庭大型遊具・オーストラリア政府寄贈

- 小学校・幼稚園 共通
植栽・日本造園建設業協会寄贈

- 石像・楠本晶子さん他寄贈
木壁画・浅野高男さん寄贈



上：オーストラリアから贈られた大型遊具の前で。開園式には、駐日大使も訪れました（後列中央）

下：ホールにたくさんのお客様を迎えた入園式の様子

左下：新しい園舎でいきいきと活動する子どもたち

